



様式第4号(第6条関係)

平成 27 年 4 月 15 日

三芳町議会議長 内藤 美佐子 様

三芳町議会議員 岩城 雅子

政務活動費収支報告書

三芳町議会政務活動費交付条例第6条の規定により、下記のとおり平成26年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費

金 60.000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	50.420	5/14.15
研 修 費	1.820	講演会参加
会 議 費		
資料購入費	1.400	書籍代
事 務 費		
合 計	53.640	

3 残 額 金 6.360 円

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載するとともに領収書等の写しを添付すること。
 2 政務活動報告書を添付すること。
 3 年度終了後30日以内に提出する。

様式第 3 号 (細則第 3 条第 1 項第 2 号関係)

政 務 活 動 費 領 収 書・支 払 証 書 綴

①

領 収 証

三芳町公明党 岩城 桂子 様 No. 70874

★

¥ 45,700-

但 5/14 交通代金として 宿泊代を含む。
平成 26 年 4 月 28 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

フォーレスト 11899

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

イトーヨーカドー上福岡東店2階

旅行案内 **JTB** 総合提携店
トラベルネット 上福岡店

〒356-0003 埼玉県ふじみ野市大原2丁目1番30号
TEL049(261)2973 FAX049(264)6287



②

領 収 証

食事代

岩城 2500円

三芳町議会公明党 様 No. _____

金額	4	7	5	0	0
----	---	---	---	---	---

収 入
印 紙

内 訳
現金
小切手 /
手形 /

但 飲食代として 3人分

H26 年 5 月 14 日 上記正に領収いたしました

株式会社 ぐらっちえ

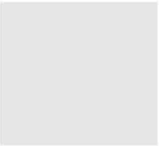
〒680-0833 鳥取市末広温泉町271-4

代表取締役 坂下 幸大

TEL (0857)29-5300(本店)

ご馳家ぐらっちえ末広店

コクヨ ウケ-390



様式第3号（細則第3条第1項第2号関係）

政 務 活 動 費 領 収 書 ・ 支 払 証 書 綴

③

2014年11月12日

領 収 書

岩城 桂子 様

金 1,400円 (税込)

但し、「葉が病気をつくる」書籍代として
上記正に領収いたしました。

株式会社あさ出版
東京都豊島区南池袋2-9-9
第一池袋ホワイトビル6F
TEL03-3983-3225

様式第4号（細則第3条第1項第3号関係）

支 払 証 書

支 払 額 4,040 円

上記の金額を支払ったことを証します。

平成 27年 4 月 15 日

三芳町議会議員

氏 名 若成 桂子

支払内訳・内容	別紙明細の通り
理 由	交通費運賃のため
債 権 者 名	(株)東武鉄道・JR

支払証書明細

日付	金額	支払内容	理由	支払先
5月14日	1,110円	交通費みどり台〜羽田	調査研究のため	(株)東武鉄道. JR
5月15日	1,110円	" 羽田〜みどり台	"	JR. (株)東武鉄道
7月27日	390円	交通費みどり台〜浦和	研修会参加のため	(株)東武鉄道. JR
"	390円	" 浦和〜みどり台	(高次脳機能障害の調査)	JR. (株)東武鉄道
7月31日	520円	交通費みどり台〜大宮	研修会参加のため	(株)東武鉄道. JR
"	520円	" 大宮〜みどり台	(スポーツ障害)	JR. (株)東武鉄道
合計	4,040円			

平成27年4月15日

三芳町議会議長 内藤 美佐子 様

三芳町議会議員
氏 名

岩城 桂子

政 務 活 動 報 告 書

三芳町議会政務活動費交付条例第6条の規定により、下記により平成26年度政務活動報告書を提出します。

記

1 調 査 事 項	「手話言語条例」について 「協働のまちづくり基本方針」について
2 調 査 場 所	鳥取県米子市 米子市県西部聴覚障がい者センター 鳥取県鳥取市 市役所
3 調 査 日	平成26年5月14日(水)～平成26年5月15日(木)
4 参 加 者	内藤美佐子、岩城桂子、小松伸介
5 調査結果(概要) (資料のあるときは添付)	○鳥取県米子市 米子市県西部聴覚障がい者センター 鳥取県は全国で初となる「手話言語条例」を制定。その後の条例の普及啓発、ろう者が手話を使用しやすい環境の整備について研修を受けた。 ○鳥取県鳥取市 市役所 市民によるまちづくり協議会の実施や、市職員がコミュニティ支援チームを結成し、市民と行政が共に助け合い、地域の課題解決に向けた支援や、様々な協働事業を展開していた。